



～JA事業紹介編～ まんが:じっく

第89話 ～経済・販売事業より～

地産地消で安全・安心の普及を



主人公の一人瀬なおさんは、現在地元の高校に通う16歳。そろそろ就職か進学か決める時期。JAに勤めている姉の話を聞きながら、将来の自分を見つめます。今回は、安全・安心な地元食材を管内の給食センターなどに納品を行う地産地消の取り組みを紹介します。



※地産地消の取り組みは経済課を中心に、米は米穀課、野菜は園芸課と連携し納品に当たります



※その他の果菜類・肉類・みそなどは地域の産直や民間企業が供給しています

